

TOPICS5 人間ドックオプション検査のご紹介

NEW 日本国内での研究成果に基づいた
腸内フローラ検査サービス

Flora Scan®
フローラスキャン



「すべての病気は腸から始まる」
by ヒボクラテス

2025年4月から、新しいオプションの腸内フローラ検査「フローラスキャン」が始まります。
「フローラスキャン」は、**日本人の腸内フローラ5タイプが調べられる唯一の検査**です。
専用のキットを送付するだけで、解析機関で受付から約4〜6週間で結果レポートが作成されます。

「腸内フローラ」って何？

ヒトの腸内には数100種類以上、約100兆個もの細菌が住みついています。このような腸内に住みつく様々な腸内細菌をまとめて「腸内細菌叢(さいきんそう)」と呼びます。腸内の壁面に多くの細菌がびっしりと生息している様子を、お花畑に例え「腸内フローラ」とも呼ばれています。

腸内フローラのバランス(細菌の種類や量)は、一人ひとり異なり、食生活、ストレスなどのライフスタイルによって大きく変化していくことが知られています。

最新の研究で、腸内フローラは消化器症状に限らず、**様々な疾患やメンタル・コンディションとの関連**が分かっています。ご自身の腸内フローラを知り健康づくりの改善にお役立てください。

こんな方におすすめします

- ・現在の食事療法が適切かどうか判断したい。
- ・心臓・血管の病気がある。または、予防したい。
- ・糖尿病である。
- ・肥満である。ダイエットがなかなか成功しない。
- ・便秘や下痢になりやすい。

Q.検査を受ける際に制限はありますか？

A. 下記に該当する場合は採便を控えましょう。

- ・抗生剤服用の前後1か月
- ・二日酔いになるほどの飲酒後 1〜2日以内
- ・バリウム服用後 48時間以内
- ・血便、月経期間中

検査料金 ¥18,700

腸内フローラの検査のみの受診も可能です。お申込みや詳細は、健康管理部(042-797-1512)まで

Information

交通アクセス

〒194-0202

東京都町田市下小山田町1401

■多摩センター駅から

- ・無料送迎バス：所要時間 約10分
- ・京王バス：所要時間 約20分
11番乗り場 (多43)(多45)
下車：多摩丘陵病院

■町田駅から

- ・神奈中バス：所要時間 約25分
町田バスセンター 14番乗り場
(町31系統) 下車：多摩丘陵病院

■東名高速

横浜・町田I.Cより 約35分

■中央高速

国立・府中I.Cより 約25分



ホームページ

<https://www.tamakyuryo.or.jp/hospital/>



facebook



X



発行：多摩丘陵病院 広報委員会

生きる力を支えあい、ぬくもりのある医療と看護を提供します

医療法人社団 幸隆会
多摩丘陵病院

たまきゅう便り

2025.4

多摩丘陵病院広報誌 第35号

TOPICS 1

ようこそ幸隆会へ

新入職員の皆さま、医療法人社団幸隆会へのご入職、本当にありがとうございます。このたび幸隆会は、新しい仲間として、医師5名、看護師11名、看護助手3名、理学療法士7名、作業療法士3名、言語聴覚士2名、管理栄養士1名、病棟秘書1名の合計33名を迎えることになりました。

幸隆会のいわれは、創設者の光崎直幸氏の「幸」と開設者の整形外科医永井隆先生の「隆」を併せて「幸隆会」となりました。病院の開設は1982年5月、医療法人社団幸隆会の認可は1995年8月であり、2023年5月に多摩丘陵病院(一般病棟199床)と多摩丘陵リハビリテーション病院(回復期リハビリテーション病棟117床)に分割して、多摩丘陵病院は新施設に移転しました。2つの病院に加えて、グリーンヒルクリニックとわかば訪問看護ステーションが稼働しており、幸隆会組織は4つの医療施設から構成されています。新入職員の皆さまは多摩丘陵病院または多摩丘陵リハビリテーション病院のいずれかに配属され勤務をしていただきますが、運営母体は1つであることをご理解ください。

幸隆会の理念は開院以来変わらない「生きる力を支えあい、ぬくもりのある医療と看護を提供します」です。皆さまにおかれましてはこの27文字の理念を大切に日々の業務に励んでもらいたいと思います。

私が長年、他の医療施設で診療を続けてきた高齢女性の患者さまがいました。症状が強くなったため、当院で手術をすることになり、手術前の様々な検査を進めました。手術前になって患者さまとご家族の方から、「この病院ほど丁寧に優しく対応していただいたことはありませんでした。」とお褒めの言葉をいただきました。その時、気がつきました。これが「ぬくもりのある医療と看護」を提供することによって得られた「ご褒美」だと。幸隆会はこのほかにも多くの「ぬくもり」を提供してきたことでしょう。一方、なかなか想いが伝わらなかったり、不十分だったこともあったでしょう。医療者として医療施設で仕事をする時にぜひ「ぬくもり」の理念を大切にしてください。理事長からのお願いです。

日本の医療は健康保険制度が基盤です。しかしながらその制度に少しずつ綻びが出るようになっていきます。多くの医療施設の経営が荒波にさらされていますが、職員の皆さまと力を合わせれば、必ず乗り切っていけると確信しています。幸隆会は伸びしろの大きな医療組織ですから、明るい将来を目指して頑張りましょう。

これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

医療法人社団 幸隆会 理事長
多摩丘陵病院 院長 小澤 壮治



TOPICS2

#